

命が大切！交通安全教室



高林生きがいサロン



7/9 (火) 高林自治公民館にて那須塩原市生活課交通対策係が行っている交通安全教室が開催されました。

那須塩原市の高齢者の65%が生活をしていくために運転免許を保持して、サロンメンバーも半数が運転免許を保持しています。

高齢者は追突事故、出合い頭の事故、対抗直進車との事故が特に多くて注意が必要です。また夜間走行中は交通量の多い市街地を除き上向きライトを基本にすることを教わりました。

歩行者、自転車利用者のみなさんも自宅近くの通り慣れた道路でも安全確認が大切で、自分で思っている以上に車は早くあっという間に来ることを教わりました。

いつも安全運転をしているサロンのメンバーも改めて安全確認の大切さを感じた教室になりました。



安全確認
大事です



交通教育指導員 深澤先生

交通安全



那須塩原市社会福祉協議会



令和元年7月作成